

同額入札のくじについて

開札の結果、落札となるべき同価格の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者の決定を行います。くじは、入札参加者が入札書に記載したくじ番号と、入札参加者の商号・名称の読みを使用し、次の手順で行います。

【くじの手順】

入札参加者のうち、同価格の入札をした者が4者の場合

| 付番 | くじ対象者 | くじ番号 |
|----|---------|------|
| 0 | 乙有限会社 | 141 |
| 1 | 一般社団法人甲 | 592 |
| 2 | 株式会社丁 | 653 |
| 3 | 丙合同会社 | 589 |

① くじ対象者を商号・名称の五十音順（昇順）に並べ、0から順に付番します。

② くじ対象者のくじ番号をすべて加算します。

$$141 + 592 + 653 + 589 = 1975$$

③ 上記で算出された数字をくじ対象者の数（この場合は4）で割ります。

$$1975 \div 4 = 493 \text{ (余り3)}$$

④ ③で算出した余りの数値と、①で付番した数値が一致する者（この場合は丙合同会社）が落札者となります。

※「株式会社」「一般社団法人」などの法人種別を示す文字は、並び順の対象から除きます。

※入札書、再入札書、再々入札書のくじ番号は異なる番号で構いません。